

フクシマ事故は終わっていない！

画家 山内若菜さん講演会 & 「神々の草原 トリー＝ティ」

3m×9mの絵画展示とトーク



作家略歴

1977 神奈川県藤沢市生まれ  
1998 武蔵野美術大学短期大学部美術科  
卒業  
1999 同専攻科美術専攻修了  
日本画家。  
福島県内の被ばくした牧場を描く。  
原発の図 丸木美術館で 2016. 2021  
年個展。  
中学校で 9 校講演会&芸術鑑賞授業開催。  
福島広島長崎を題材に、命と希望を描いた  
三部作を平塚市美術館で発表。  
国内外で個展開催。第8回東山魁夷記念日  
経日本画大賞展入選。  
しんぶん赤旗 連載小説「立春大吉」挿絵  
連載中

この作品名は、「神々の草原 トリー＝ティ」。なぜトリー＝ティなのか？  
トリー＝ティは、キリスト教の用語です。神・キリスト・聖霊を一体と見る、三位一体のことです。1945年7月16日、アメリカは「ユーメキシコ」での人類史上初の核爆弾実験を行いました。その名前が、「トリー＝ティ実験」です。夜も昼も無く印刷会社で働いてもいた私の転機のきっかけは、2013年に福島の牧場に通い始めた事でした。

2011年の原子力発電所事故での放射能汚染で人々が避難した後、立ち入り禁止となつた地域の牧場に残された多くの牛や馬が餓死したのです。さうに生き残つていた牛や馬も、国の指示で殺処分されました。サービス残業をしなくなつたらやめさせられる自分自身のようだと、瞬間、社畜な自分と家畜の動物が共鳴したのでした。

福島の牧場に通い始めて、私の絵の基軸に、「いのち」というテーマが芽吹きました。

# 私の絵のテーマはいのち フクシマの牧場で見て来たもの

2023.4.15(土)

時間/午後1時30分(開場1時)~3時30分

小諸文化センター練習室(大ホール横)

入場無料

カンパ歓迎

※コロナ対策で換気しますので、暖かい格好でおいでください。

■主 催 フクシマの子どもサマーキャンプサポート隊

■連絡先 090-4463-6988 長岡

090-5531-1668 杉田



## 福島甲状腺被ばく裁判始まる

東京電力福島第一原発事故に伴う放射性物質の影響で甲状腺がんになったとして、2011 年の事故当時、福島県内に住んでいた 17~28 歳の男女 6 人が東電ホールディングスに計 6 億 1600 万円の損害賠償を求めた訴訟の第 1 回口頭弁論が 26 日、東京地裁であった。原告側によると、東電側は争う姿勢を示した。

5月26日 朝日新聞

## 東電元会長らに 13 兆円余の賠償命令（地裁判決）

福島第一原発の事故で多額の損害を被ったとして、東京電力の株主たちが旧経営陣の責任を追及していた裁判で、今月 13 日に元会長など 4 人に對し 13 兆 3000 億円余りを会社に賠償するよう命じる判決が出たことを受け、速やかに元会長などの財産を差し押さえるよう、株主側が東京電力に要請しました。

7月 22 日 NHK

## 福島第一原発処理水(汚染水)放出

東京電力福島第一原子力発電所で増え続ける「処理水」を海に放出する東電の計画について、原子力規制委員会は22日、安全性に問題はないとして正式に認可した。東電は今後、福島県と同原発が立地する同県大熊、双葉の両町から事前了解を得たうえで、海洋放出のための設備の本格工事に着手する。政府と東電は来春の放出開始を目指している。7月22日 読売新聞

「全国的に議論も全く行われておらず、処理水の安全性も全く理解されていない中で海への放出に納得できるわけがない。そもそも政府はこの 10 年間もこの問題を放っておき、全国に議論も呼びかけず何をしてきたんだって怒りもわいている。そんな状況で風評対策しますと言われても誰が納得するんですか」。相馬市の漁師・高橋一泰さん(42) 昨年4月の記事 NHK

## 柏崎刈羽原発(新潟県)の再稼働

東京電力ホールディングスの小早川智明社長は 16 日、2023 年 4 月以降の電気料金の算定基準に、柏崎刈羽原発(新潟県)の再稼働を織り込むと明らかにした。同原発ではテロ対策の不備が相次ぎ、原子力規制委員会の命令で運転できない状態にある。東電は「規制のプロセスを軽視するつもりはない」(小早川氏)とするが、事実上、23 年 7 月という再稼働の目標時期を示した。9月16日 朝日新聞

## 東海再処理施設、廃止措置また中断 ガラス固化停止

日本原子力研究開発機構は 5 日、廃止措置中の東海再処理施設(茨城県東海村)で、高レベル放射性廃液をガラスで固める作業(ガラス固化)を停止したと発表した。機器トラブルなどで中断と再開を繰り返しており、来春までに完成させる予定の新たなガラス溶融炉の前倒し使用も検討する。同施設は原子炉から出た使用済み核燃料をリサイクルする日本初の再処理工場で、原子力発電所の廃炉にあたる廃止措置に入っている。機構は 2028 年までにガラス固化の作業を終える方針は変えないものの、880 本を予定するガラス固化体の製造工程の進捗は 4 割程度にとどまっている。10月5日 日本経済新聞

## 原発推進へ舵

岸田文雄政権が原発推進へと、政策転換のギアを入れた。再稼働、運転延長、そして次世代型原発建設の 3 本柱で、経済産業省が先頭に立って旗を振る構図が見えてきた。福島第一原発事故以降、事實上封印してきた議論を、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー不足を契機に、一気に進めようという狙いだ。10月 14 日 JCAST